

○保育園幼稚園の入園状況 (各年とも12月1日現在)
表3 (単位:人)

	定員	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年
小須戸保育園	160	104	100	97	136
矢代田保育園	100	89	88	81	85
横水保育園	60	36	28	25	—
小須戸幼稚園	160	110	121	105	83
計	480	339	337	308	304

資料) 保健福祉課・教育委員会

保健医療福祉 計画シリーズ 6

幸せな町づくりをめざして

保健医療福祉計画では、老人福祉のほかに、障害者福祉、児童福祉などにも課題を設定し、福祉の充実に取り組み、「この町に住んで良かった」と、一人ひとりが思える幸せな町づくりをめざします。



ほほえみ作業所での作業風景

■心身障害者(児)福祉の向上

本町においては、身体障害者(児)及び、精神薄弱者(児)とも増加傾向にあります。

障害者の皆さんが住みなれた地域で、家族や友人と共に生きがいを持って暮らしていけるように、社会環境の整備を進めていきます。(表1、2参照)

①在宅福祉サービスの充実

在宅における生活を支援するため、ホームヘルプ、デイサービス、補装具の交付、日常生活用具の給付、タクシー利用料の援助、医療費の助成、更生医療の給付、扶養共済掛金の助成、人工透析者通院費の助成など、障害者のニーズを把握し、可能な限り家庭や地域で生活できるように、各種支援事業の拡充に努めます。

②施設福祉サービスの充実

障害者が相談・指導・訓練等必要なときに、即時にサービスが受けられるよう、施設の拡充を広域的に推進します。

小須戸町においては、平成五年六月小向地区に開所した「ほほえみ作業所(通所援護施設)」

を拠点として、生きがいと福祉的就労の場を保障できるように整備を進めます。

③社会参加の推進

障害者が地域社会で自立して、生きがいのある生活を送ることができるよう、社会環境の整備を図り、地域住民との交流機会を増やし、障害者の社会参加を促進します。

④団体活動への支援

身体障害者福祉協議会・手をつなぐ親の会・ボランティア等の団体活動について、積極的な支援を行います。

⑤共同住宅の建設

障害者が安心して生活できるような共同住宅の建設を、検討します。

■児童福祉の向上

児童は、家庭において保護者のもとで養育されることが最も望ましいことですが、働く女性の増加や核家族化などにより、児童を取り巻く環境が大きく変化しており、養育支援の必要性が大きくなっています。

昭和60年前後から、出生率の低下に伴い児童数が減少し、保

育園では定員を大幅に下回る状況となってきました。このため平成五年度から、横水保育園を小須戸保育園に統合しました。また、保護者のニーズに応え、保育園、幼稚園への入園にあたっての選択肢を増やすなどの改善を行っています。(表3参照)

③母子・父子・低所得者への支援

本町においては、母子・父子世帯は新規も多くありますが、再婚や転出もあり、ほぼ横ばい

状態となっています。(表4参照)また、生活保護世帯は、保護世帯数・人員及び保護率とも年々増加しています。(表5参照)

母子・父子家庭の生活安定化と経済的自立を促進するために、民生児童委員、社会福祉協議会等関係窓口と密接な連携をとり、児童扶養手当の支給、ひとり親家庭等医療費の助成、生活福祉資金の貸付など諸制度の充実を図ります。

生活困窮者については、生活を援護しつつ、自立を促進するため、生活福祉資金・生活保護制度の有効活用を図ります。



次代を担う子どもたち
大切にたくましく育てます

○生活保護の状況 (各年度平均)

表5

区分	保護世帯数	被保護人員	保護率
平成2年度	13世帯	15人	1.48%
平成3年度	13	19	1.83
平成4年度	15	23	2.25

資料) 保健福祉課

注: 保護率=被保護人員/総人口×1000

○母子・父子世帯の推移 (単位:世帯)

表4

	平成3年	平成4年	平成5年
母子世帯	52	55	54
父子世帯	15	15	15
計	67	70	69
総世帯に占める割合	2.6%	2.7%	2.6%

資料) 保健福祉課

○精神薄弱者(児)数の推移

表2 (単位:人:%)

区分	平成元年		平成3年		平成5年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
18歳以上	27人	71.1%	30人	60.0%	34人	66.7%
18歳未満	11	28.9	20	40.0	17	33.3
計	38	100.0	50	100.0	51	100.0
うち重度者	21	55.2	21	42.0	18	35.2
うち入所者	10	26.3	10	20.0	10	19.6

資料) 保健福祉課

○身体障害者(児)数の推移

表1 (単位:人:%)

区分	平成元年		平成3年		平成5年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
65歳以上	154人	51.5%	161人	52.1%	175人	55.0%
18~64歳	132	44.1	136	44.0	135	42.5
18歳未満	13	4.4	12	3.9	8	2.5
計	299		309		318	
うち重症者	110	36.8	116	37.5	124	39.0

資料) 保健福祉課